

平成30年度 研究の概要(研究主題・研究組織)



【学校教育目標】
 「ふるさと福栄」に思いを寄せ志を抱き、未来を切り拓く力を身に付けた児童生徒の育成

校長

企画委員会

小中一貫教育推進
プロジェクト委員会

(校長・教頭・教務・生徒指導・研修・事務)

研修委員会

【めざす学校像】
 「ひたむき・ぬくもり・さわやか」を共に大切にする山口県一美しい福栄小中学校

【めざす児童生徒像】
 ○ひたむきな児童生徒
 ○ぬくもりのある児童生徒
 ○さわやかな児童生徒

研究主題
 確かな学力と豊かな心を育てる小中一貫教育のあり方(3年次)
 ～言語力を育む教育活動を通して～

授業研究部

確かな学力を支える言語力の育成につながる授業改善及び学習の進め方に関する研究

【主な研究内容】

- 言語力育成の視点を取り入れた授業づくりの研究
- 9か年の指導計画に基づいたカリキュラムの検討
- 「私の授業改善プラン」に基づいた授業改善
- 互見授業の推進
- 「主体的・対話的で深い学び」を意識した学習活動の研究
- 外国語活動・英語教育の取組の研究
- 道徳教育の充実
- ノート展の開催

部会メンバー ★リーダー☆副リーダー

★玉井・☆網本・安部・岡本・坂本・伊藤

学び支援部

1人ひとりの学習状況に応じた指導体制の構築及び家庭・地域と連携した学習支援に関する研究

【主な研究内容】

- 言語力育成を支える学習環境づくりの研究(掲示物・言語環境)
- 学力向上に向けた朝学・補充学習の学習体制づくり
- 9か年の指導計画に基づいた学習規律・学習のきまりに関する内容の検討・徹底
- 「学習の手引き」の活用
- 家庭・地域と連携した学習支援体制づくり

部会メンバー ★リーダー☆副リーダー

★引地・見好・茨木・藤山・山崎・景由

交流ふるさと学習部

言語力育成の視点を入れた、小中交流活動や「ふくえ学習」の充実に向けての研究

【主な研究内容】

- 縦割り班活動や小中交流活動における話し合い活動の充実(委員会活動等)
- ふるさと学習としての「ふくえ学習」を通しての言語力の育成・活用の研究
- 運動会・学校祭などの行事のふり回り活動の充実
- 「ふるさと福栄のひと・こと・もの」に支えられた武道に学ぶ一貫教育と伝統文化体験活動におけるふり回り活動の充実
- 言語力育成につながる、地域の方とのコミュニケーションの場の設定

部会メンバー ★リーダー☆副リーダー

★高村・☆石田・國廣・磯部・渡邊・上領



確かな学力

【学校教育目標】

「ふるさと福栄」に思いを寄せ、志を抱き、未来を切り拓く力を身に付けた児童生徒の育成

豊かな心

論理的思考力の育成

中学部 3年

中学部 2年

中学部 1年

小学部 5年

小学部 4年

小学部 1年

「○○○から□□□と考えました。」
「○○○を踏まえて、□□□と考えました。」
「○○○と△△△から、□□□と考えました。」

「○○○から、次のようなことが分かりました。同じ○○○は、○○○です。ちがう○○○は、□□□です。」

「○○○の中で、いちばんの○○○は、○○○です。りゆうは（なぜなら）、□□□からです。」

【話す】目的や意図、場面に応じて、構成を工夫しながら適切に話すことができる。

【聞く】話し手の意図を考えながら聞くを通して、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。

【考える】必要な情報を取捨選択し、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。

【話す】目的や意図に応じて、構成を工夫しながら話すことができる。

【聞く】話し手の意図を考えながら聞くことができる。

【考える】他者の考えと比較しながら自分の考えをまとめることができる。

- 教師の手立て
- 「9か年の指導計画」の作成
 - 「私の授業改善プラン」の作成
 - 互見授業の実施
 - 「家庭学習の手引き」の活用推進

【話す】相手や目的に応じて、筋道を立てて話すことができる。

【聞く】話の中心に気を付けて聞くことができる。

【考える】根拠を明確にして、自分の考えをもつことができる。

【小中一貫教育のキーワード】

一貫性

系統性

連続性

【小中一貫教育の具体的取組の3本柱】

英語教育の充実

外国語活動・
九年間を見通しての取組の充実

「武道に学ぶ」
一貫教育

剣道・柔道・相撲・弓道
を通しての人間形成

ふるさと福栄を学ぶ「ふくえ学習」

地域の「ひと・こと・もの」の活用

人間としての生き方

生命や自然、崇高なものとの関わり

集団や社会との関わり

人との関わり

自分自身

- 「9か年の指導計画」の作成
- 家庭・地域との連携
- 道徳の授業実践
- 縦割り班活動の運用
- 体験活動における「振り返りシート(考察)」の活用
- 創作活動(川柳・短歌等)による自己の振り返り

教師の手立て

言語力

主体的・対話的で深い学び

自己の生き方

道徳性の涵養

教育活動

(授業・特別活動・学校行事等)

研修計画

	主 な 研 修 内 容	研修に関わる行事等	
		小学部	中学部
4月	○研究主題・副題の確認 ○計画の立案 ○研修組織の部会メンバーの確認 ○各取組の重点の明確化(計画書の投げかけ・提出)	全国学力・学習状況調査 相撲練習(武道に学ぶ) もみまき(ふくえ学習)	
5月	第1回 研修職員会議 9日(水) (研修計画の提案・研究授業提供者の確認) (部会別研修会《部会研修計画立案》)	修学旅行 田植え(ふくえ学習) 百人一首大会(伝統文化)	修学旅行 職場体験学習 地域理解学習 (ふくえ学習)
6月	第2回 研修職員会議 13日(水) 【校内授業研修①】 中学部1年 社会科 ○互見授業	ノート展 百人一首大会(伝統文化)	
7月	第3回 研修職員会議 11日(水) 【校内授業研修②】 小学部5・6年 体育科 (研究冊子作成および9か年の指導計画の見直しについての提案)	書道教室(伝統文化)	体験発表会 (ふくえ学習) 茶道教室(伝統文化)
8月	第4回 研修職員会議 9日(木) 午前 (特別支援教育に関わる、講師を招聘しての研修会) 第5回 研修職員会議 9日(木) 午後 (研究冊子原稿の意見交流:部会別) ○研究冊子原稿を業者へ	宿泊学習	
9月	第6回 研修職員会議 12日(水) (指導案検討会)	小中大運動会 (小中交流)	
10月	第7回 研修職員会議 3日(水) (学力向上に関する研修) ○互見授業 ○指導案の取りまとめ	学力定着状況確認問題 福栄地域探訪遠足(ふくえ学習・小中交流) 学校祭(小中交流) 大板山たたら太鼓(伝統文化) 稲刈り・脱穀(ふくえ学習) 百人一首大会(伝統文化)	
11月	第8回 研修職員会議 14日(水) (研究発表大会に向けての授業準備等)	餅つき(ふくえ学習) おもてなし教室 5・6年 (伝統文化)	ノート展

11/20(火) 研究発表大会

12 月	○研究発表大会のふり返り	小中一貫駅伝大会(小中交流) 百人一首大会(伝統文化)	茶道教室(伝統文化) 百人一首大会(伝統文化)
1 月	<u>第9回 研修職員会議 16日(水)</u> 【校内授業研修③】小学部5年 ()科 ○互見授業	武道教室(武道に学ぶ)	郷土料理教室 (ふくえ学習)
2 月	<u>第10回 研修職員会議 13日(水)</u> (各部会の進捗状況および今年度の研修全般の ふり返りと改善点の検討)	百人一首大会(伝統文化)	ノート展
3 月	<u>第11回 研修職員会議 1日(金)</u> 来年度に向けての提案・検討		

- 1年間を通じて掃除活動は小中合同・委員会活動も小中合同(必要に応じて分かれる)
- 毎週火曜日に小学部5・6年が部活動に参加
- 小学部外国語活動
 - 1・2年：2週間に1時間
 - 3・4年：週に1時間 (年間35時間)
 - 5・6年：週に2時間 (年間70時間)